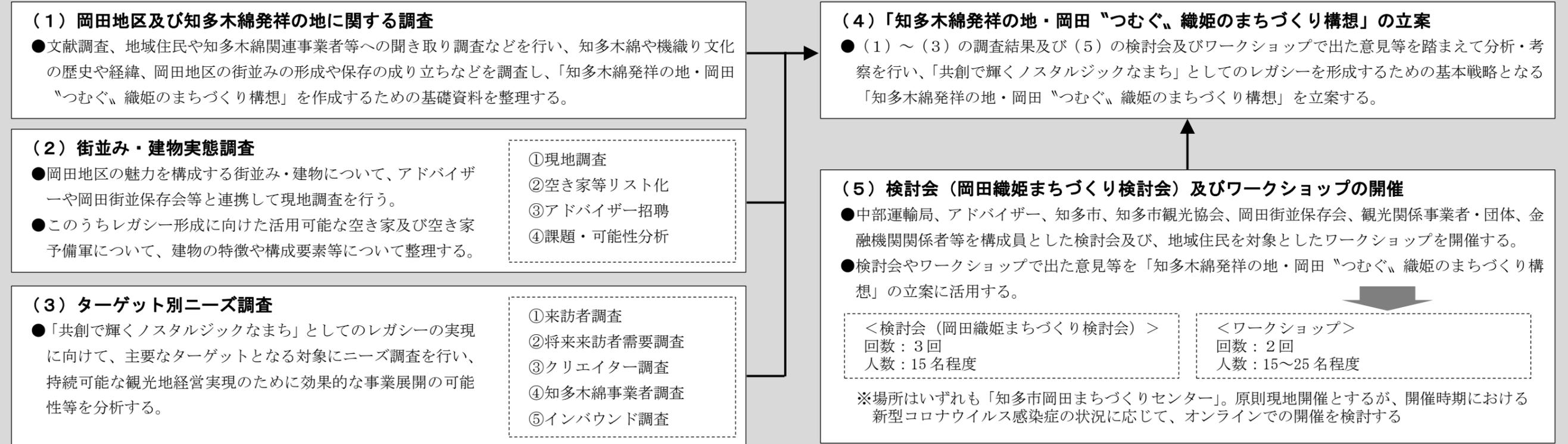


令和4年度将来にわたって旅行者を惹きつける地域・日本の新たなレガシー形成事業
「知多木綿発祥の地・岡田 “つむぐ、織姫のまちづくり構想形成事業” の内容について

(1) 本事業の内容

本事業は、岡田地区において、「共創で輝くノスタルジックなまち」としてのレガシーを形成するための基本戦略となる「知多木綿発祥の地・岡田 “つむぐ、織姫のまちづくり構想” を立案するものであり、以下の(1)～(5)の業務を行う。調査の実施にあたっては、知多市及び地域の観光関係事業者・団体等と連携し、調査・分析結果は広く公表できるように分かりやすくまとめる。また、業務の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大防止に十分留意し必要な対策を講じる。



<検討会・ワークショップの内容>

「知多木綿発祥の地・岡田 “つむぐ” 織姫のまちづくり構想」の立案に向けた検討を行う場として、地域及び関係機関等のコアメンバーで構成する検討会、地域住民等で構成するワークショップを以下のとおり開催する。

第1回検討会

(R4.11月2日)

- ・業務実施計画（目的、調査検討内容）の共有
- ・各種調査の方法・内容について確認・検討

第1回ワークショップ

(R4.11月頃)

テーマ

「知多木綿発祥の地・岡田が目指す未来ビジョン・コンセプト」を考えよう！！

第2回ワークショップ

(R4.12月頃)

テーマ

「知多木綿発祥の地・岡田で取組む事業・織姫プロジェクト」を考えよう！！

第2回検討会

(R5.1月頃)

『織姫のまちづくり構想（素案）』について

- ・「未来ビジョン・コンセプト」の検討
- ・「構想の実現に向けた事業」の検討

第3回検討会

(R5.2月頃)

『織姫のまちづくり構想（案）』について

- ・「構想推進体制・仕組みの構築」の検討